

平成29年度公開臨海・臨湖・センター実習 実施計画書

実習タイトル	淡水域-河口域の生物群集と生態 (B コース)		
実習内容	<p>生物多様性の維持・創出機構やそれと生態系機能の関係の理解において質的に異なる複数の生態系間の連環を理解することの重要性が認識されてきている。マリンサイトの位置する淡路島では、森林生態系、淡水生態系(ため池と河川)および河口・沿岸生態系が比較的小さな地理的スケールにみられる。本実習ではこの地理的条件を活かして、以下に関する野外調査・室内実験を通して生態系間の連環と、そこに見られる水生動植物・藻類の多様性について考察する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ため池と河川の生物群集に対する陸域からの資源供給(栄養塩やデトリタス)の評価 ・ため池・河川生態系の一次生産者の定量と水生動植物・藻類の多様性評価 ・生態系間の繋がりに与える人的影響(土地利用や外来種の放逐)の検証 		
実習内容キーワード	生態系間相互作用、定量調査、生物多様性評価		
担当教員氏名・所属・役職名	川井浩史・内海域センター・教授, 村上明男・内海域センター・准教授, 佐藤拓哉・理学研究科・准教授, 坂山英俊・理学研究科・准教授, 鈴木雅大・内海域センター・特命助教		
協力教員氏名・所属・役職名	なし		
対象学生・学年	理系学部生・ 1～4年生	開講期間	2017年9月11日(月)18:00 ～15日(金)12:00
開講大学・施設名	神戸大学・内海域環境教育研究センター・マリンサイト(岩屋)		
施設の住所	〒656-2401 兵庫県淡路市岩屋 2746		
電話	0799-72-2374	F a x	0799-72-2950
e-mail	koukai@port.kobe-u.ac.jp (公開実習専用の問い合わせ・申込用)	Web Site	http://www.research.kobe-u.ac.jp/rcis-kurcis/kyoten/
交通案内	明石港(JR 明石駅から徒歩7分)から高速船に乗船(40分間隔で運航, 所要時間13分)。岩屋港から徒歩12分。*受講生には順路図・時刻表を送付する。		
費用	宿泊費・食費を含め約1万円 (受講許可後に旅行傷害保険証明書を提出)		
授業科目名	公開臨海実習 B		
単位数	1	定員数	10名
授業料の徴収について	授業料は徴収しない。		
受講生選抜基準と申し込み締め切り	定員超過の場合は, 所属大学のかたよりが生じないよう選抜する。 7月14日(金)必着(所属大学教務係を通じた書類提出の上, 学生から直接 koukai@port.kobe-u.ac.jp へ連絡すること)		
選抜結果連絡法	所属大学教務係への郵送, および申込学生へのメール通知		